



ソシンロウバイ

寒の戻りの寒さが身に染みるような今日この頃ですが、天気の良い日の日差しは春を感じさせてくれます。まさに光の春です。2月の定例会はそんな明るい日差しの中、行われました。

スプリングエフェメラル春の妖精と呼ばれる春植物は見られませんでした。ソシンロウバイとウメの花・マンサクの花が満開でした。良い香りが漂う中、万葉文化館を出発して治田神社・岡寺を経て石舞台古墳・明日香村岡から万葉文化館へ帰るコースで植物観察を行いました。



準備運動

観察スタート



マテバシイの説明



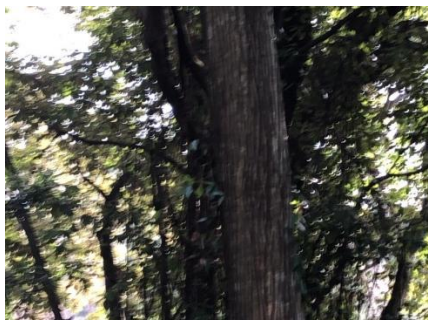
マテバシイ（実は花が咲いてから1年半後に熟す。）



岡寺への道



治田神社



ネジキ



岡寺



ナワシログミ



スイバ（耐寒のため葉が赤変）



サザンカ



ソシンロウバイ



アリドオシ



アリドオシの実



ウメ



ヒメリュウキンカ



石舞台を見ながら昼食



万葉文化館に帰着



マンサク



マンサクの花



定例会終了

万葉文化館に着いてから文化館の庭園に植えられている木々の観察をしました。1 日中良い天気に恵まれた定例会でした。